

# 国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR) 日本部会 会員総会・特別講演会

## プログラム

日時: 2020年9月2日(水) 13:30~15:20 (会員総会 13:00~13:15)

\* オンライン開催 \*

### 【 会 員 総 会 】

13:00 - 13:15 ISPOR 日本部会 会員総会

### 【 特 別 講 演 会 】

#### ■ 講演1 (13:30 - 14:20)

コロナパンデミックによる ISPOR の New Normal~次期会長就任にあたって

鎌江 伊三夫 (東京大学公共政策大学院特任教授)

【概要】 本年の新型コロナ・パンデミックによって、ISPOR の国際活動は様々な困難に直面している。まさに危機に立つ ISPOR がどのように進化・発展を期すべきか、新たな挑戦が始まっている。折あしく困難な時代に ISPOR 次期会長としての責務を負うことになった観点から、今後の新生 ISPOR への変化と課題を展望し、ISPOR 日本部会はもとより、ISPOR の使命をアジアがリードする時代が来たことを述べる (ISPOR で 2005-2006 年に会長を務められた Dr. Peter Neumann からの祝辞ビデオも予定しています)。

【ご略歴】 東京大学公共政策大学院特任教授として医療政策・技術評価研究ユニット(HPTA)を担当。キヤノングローバル戦略研究所研究主幹を兼務。京都大学工学部・大学院修士(情報工学)卒、神戸大学医学部卒(医師)、ハーバード公衆衛生大学院修士・博士卒(Health Decision Sciences の博士号取得初の日本人)。島根医科大学助教授(医療情報学)、京都大学医学部附属病院総合診療部助教授、神戸大学医学系研究科教授、慶應義塾大学特任教授(医薬経済学)を歴任。ISPOR 理事にアジア人として初めて就任(2004-2006)、ISPOR 日本部会の初代会長(2005-2009 年)、ISPOR アジア・コンソーシアム議長(2016-2018)、また国際医療技術評価学会 HTAi 理事(2016-2018)、WHO や OECD の専門家委員など国際派として活動中。2020 年 7 月 ISPOR 次期会長に就任。

#### ■ 講演2 (14:30 - 15:20)

新型コロナウイルスのこれまでとこれから ~公衆衛生の視点から~

和田 耕治 (国際医療福祉大学医学部公衆衛生学・大学院医学系研究科教授)

【概要】 新型コロナウイルスに対する公衆衛生対応について、その効果や限界について紹介する。

【ご略歴】 産業医科大学医学部卒業、臨床研修医、専属産業医(3 年間)を経て、カナダ国 McGill 大学産業保学修士・ポストドクトラルフェロー、北里大学大学院博士課程修了。北里大学医学部衛生学公衆衛生学助教、講師、北里大学医学部公衆衛生学准教授を経て、国立国際医療研究センター国際医療協力局、2008 年より現職。